



# 自衛隊栃木地方協力本部

## さくら医療福祉専門学校・さくら看護専門合同の学校祭で広報展

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田一陸尉）は、9月20日（土）、さくら医療福祉専門学校・さくら看護専門学校合同で行われた学校祭において、中央即応連隊（宇都宮）の支援を受け、広報展を実施した。

さくら医療福祉専門学校及びさくら看護専門学校とは、学校からの依頼を受け、今年初めて5、6月に3回の「自衛隊式ビジネスマナー講座」を実施するなど、積極的な交流を行っている。

学校祭では、展示されている軽装甲機動車に多くの学生が集まり、自衛隊車両の頑丈さに驚きながら記念撮影をしていた。自衛隊募集ブースにおいては、「自衛隊式ビジネスマナー講座」に参加した学生が訪れ、担当していた広報官に「名刺の受け渡しなど教えもらったためになりました」と当時の感想を話してくれたり、「自衛隊のイベントに参加したいです」と自衛隊の活動にも興味を持ってくれた。また、同日学校長表敬に訪れた衛生科職種松田本部長が、「自衛隊の救急救命士の仕事」について青木救命救急学科長と話したり、広報ブースで専門学生に説明し記念写真を撮ったりと交流を深めた。

大田原地域事務所は、「今後も学校との連携を強化し、地域密着型の広報で活動していく」としている。



広報展の様子



広報展の様子  
（右：松田本部長）



懇談の様子



自衛隊式ビジネスマナー講座の様子